



***Japanese Chamber of Commerce, Bangkok***

**盤谷日本人商工会議所**

# タイ投資環境の現状と今後

～ タイの産業構造高度化、AECを見据えて～

2015年11月

盤谷日本人商工会議所

会頭 村越 晃

盤谷日本人商工会議所

Japanese Chamber of Commerce, Bangkok



# 目次

- 1. 盤谷日本人商工会議所(JCC)概要**
- 2. タイ投資環境とその優位性**
- 3. タイ投資の現状と今後**



# 目次

## 1. 盤谷日本人商工会議所(JCC)概要

## 2. タイ投資環境とその優位性

## 3. タイ投資の現状と今後



# 1-1 JCCの活動概要

- 在タイ日系企業をメンバーとする日本人商工会議所
- 会員数1,665社 (2015年10月末現在)
- 会員企業へのビジネスサポート、政府への要望、社会貢献活動などを実施



10月1日 ソムキット副首相表敬訪問



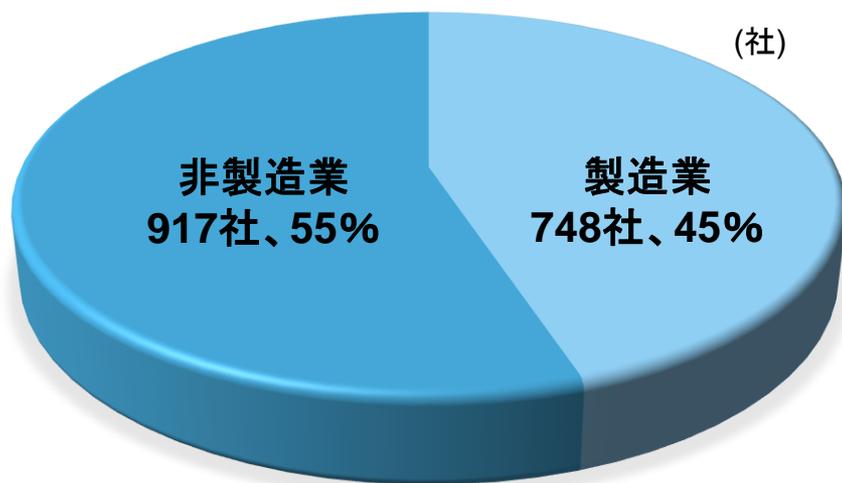
会員企業交流会の実施



# 1-2 JCCの業種別会員数・雇用者数

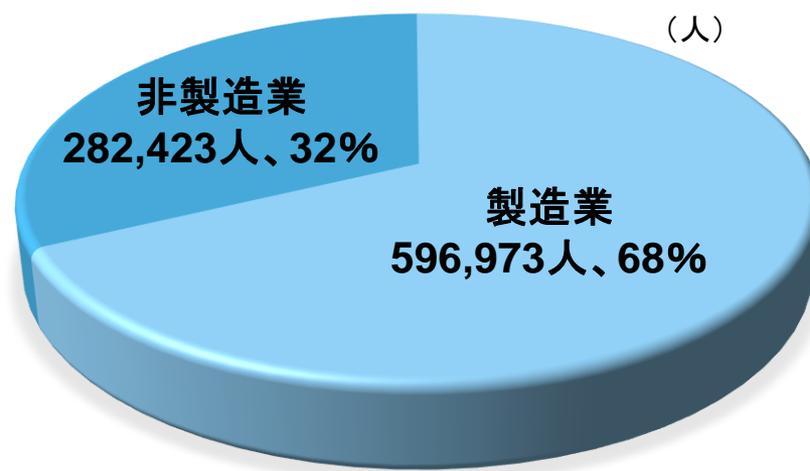
2012年以降、会員進出日系企業では非製造業の割合が製造業よりも多くなっている

<業種別会員数>



合計会員数 1,665社

<業種別会員雇用者数>

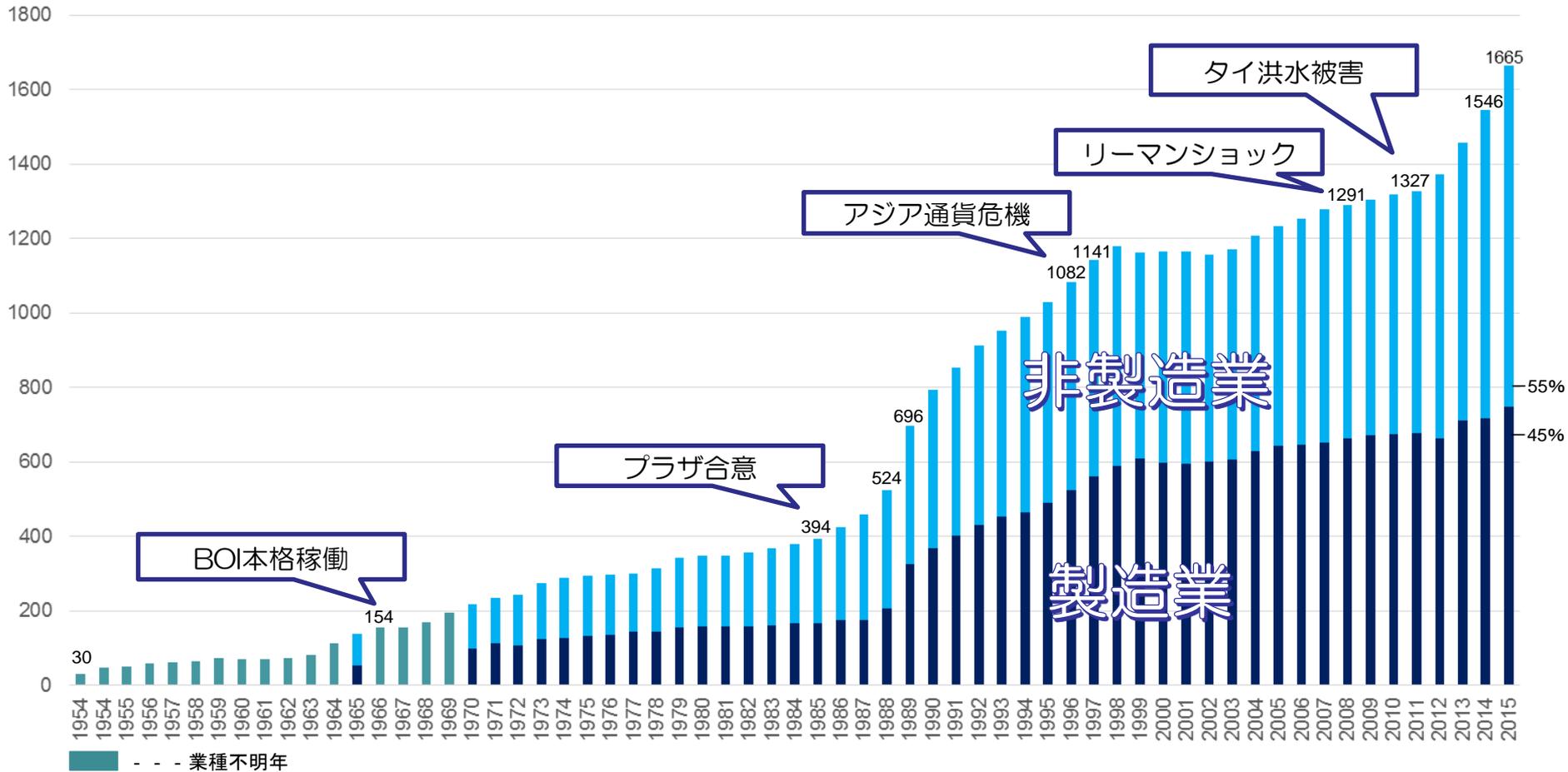


合計会員雇用者数 879,396人

(会員企業数ならびに雇用者数は2015年10月時点の数字)



# 1-3 JCC会員数の推移





# 目次

1. 盤谷日本人商工会議所(JCC)概要

**2. タイ投資環境とその優位性**

3. タイ投資の現状と今後



## 2-1 高い産業集積（サプライチェーン）

タイは自動車や電気・電子産業を中心に  
その裾野産業が発展している

<日系メーカーからみる1次仕入先と2次・3次仕入先の構成>

### ◆自動車業界の例

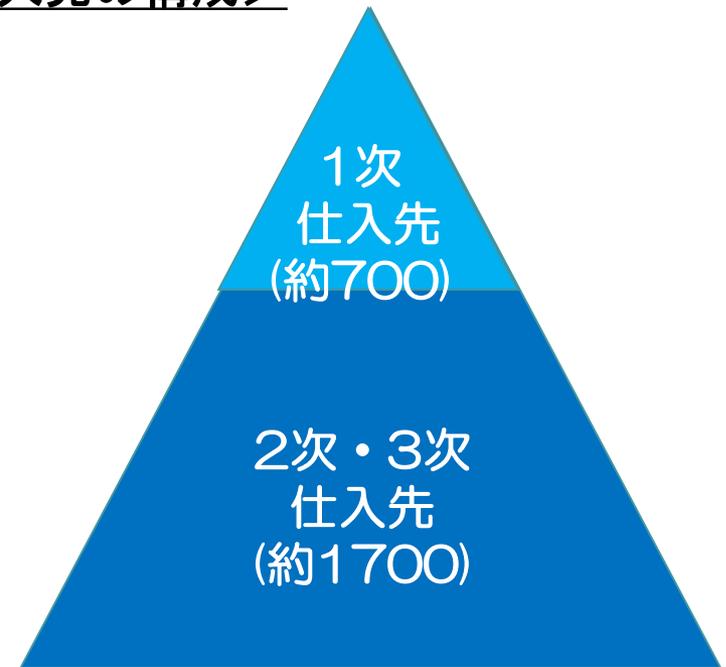
1次仕入先の約2.5倍の2次・3次仕入先が存在



裾野産業が充実



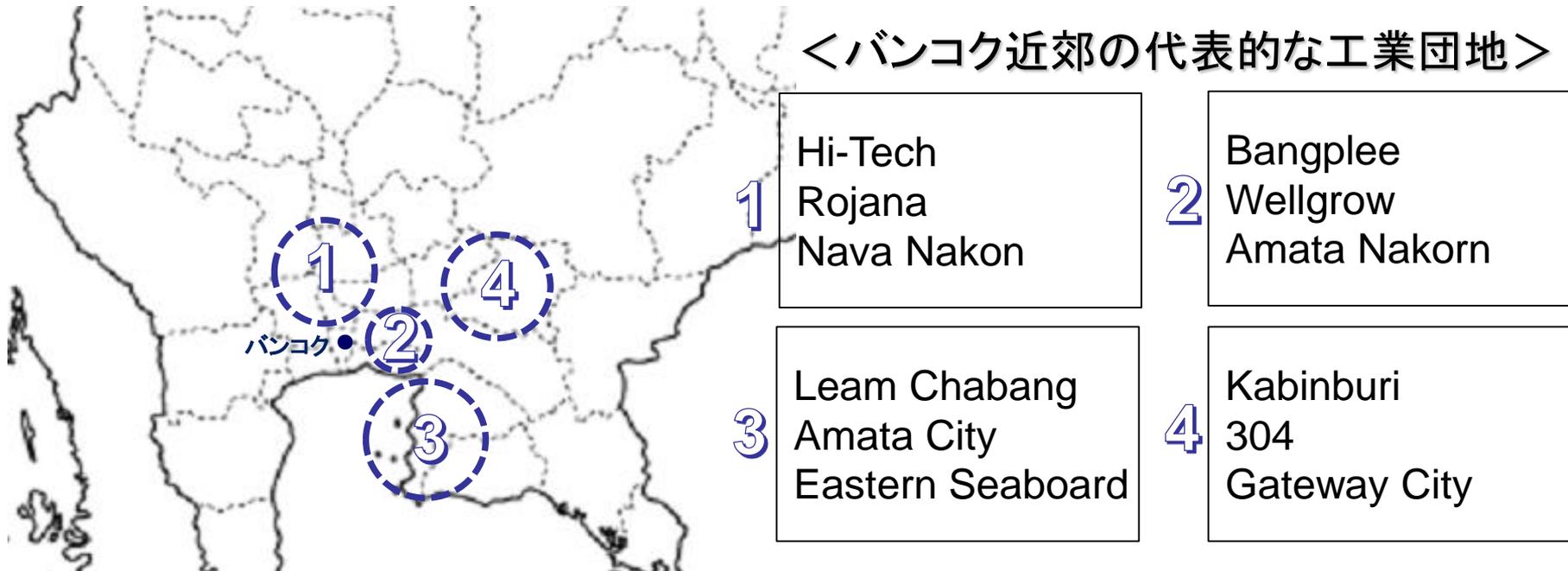
現地化の推進・競争力強化をサポート





## 2-2 インフラ／工業団地・道路網

バンコク近郊に工業団地が造成されている





## 2-2 インフラ／工業団地・道路網

バンコクから主要都市への道路も十分整備されている





## 2-3 タイ投資委員会（BOI）

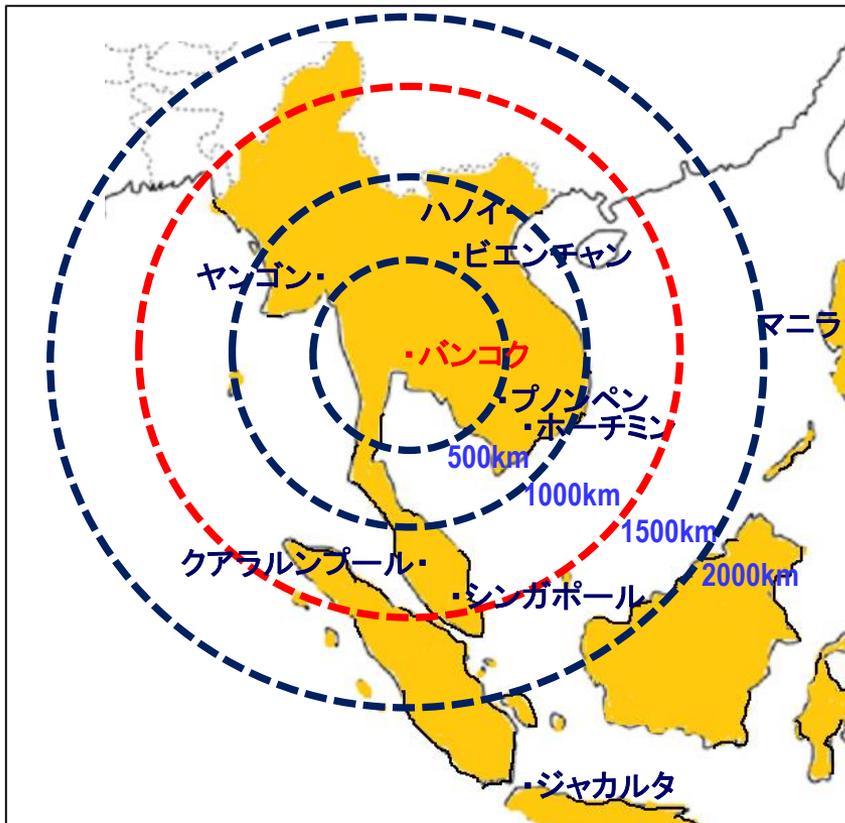


- ・1966年という早い段階で政府横断的なBOIを設置
- ・外資に対して税的恩典/非税的恩典を与えるとともに様々な手続きに関してOne Stop Serviceを供給するというソフト面での対応を行う
- ・BOIを中心とした外資誘導への取り組みは、時々の政治情勢に関わらず一貫して行われてきた



## 2-4 ASEANの中心 タイ

ASEAN各都市へはフィリピン・インドネシアを除き1,500km圏内



✈ バンコクからASEAN各都市への  
航空機による必要時間 (目安)

バンコク ➡ ビエンチャン	1時間 5分
➡ プノンペン	1時間 5分
➡ ヤンゴン	1時間15分
➡ ホーチミン	1時間30分
➡ ハノイ	1時間40分
➡ クアラルンプール	2時間10分
➡ シンガポール	2時間15分



## 2-5 成長著しいGreater Mekong Sub-region

開発がすすむインフラにより地域の成長を取り込むタイ

＜メコン経済圏の経済回廊＞

### 南北回廊

バンコク⇔昆明 1,932km  
(ミャンマールート)  
バンコク⇔昆明 2,104km  
(ラオスルート)

東西回廊 1,502km

南部回廊 904km

物流パフォーマンス指標 (LPI)



(出所) THE WORLD BANK資料をもとにJCC作成



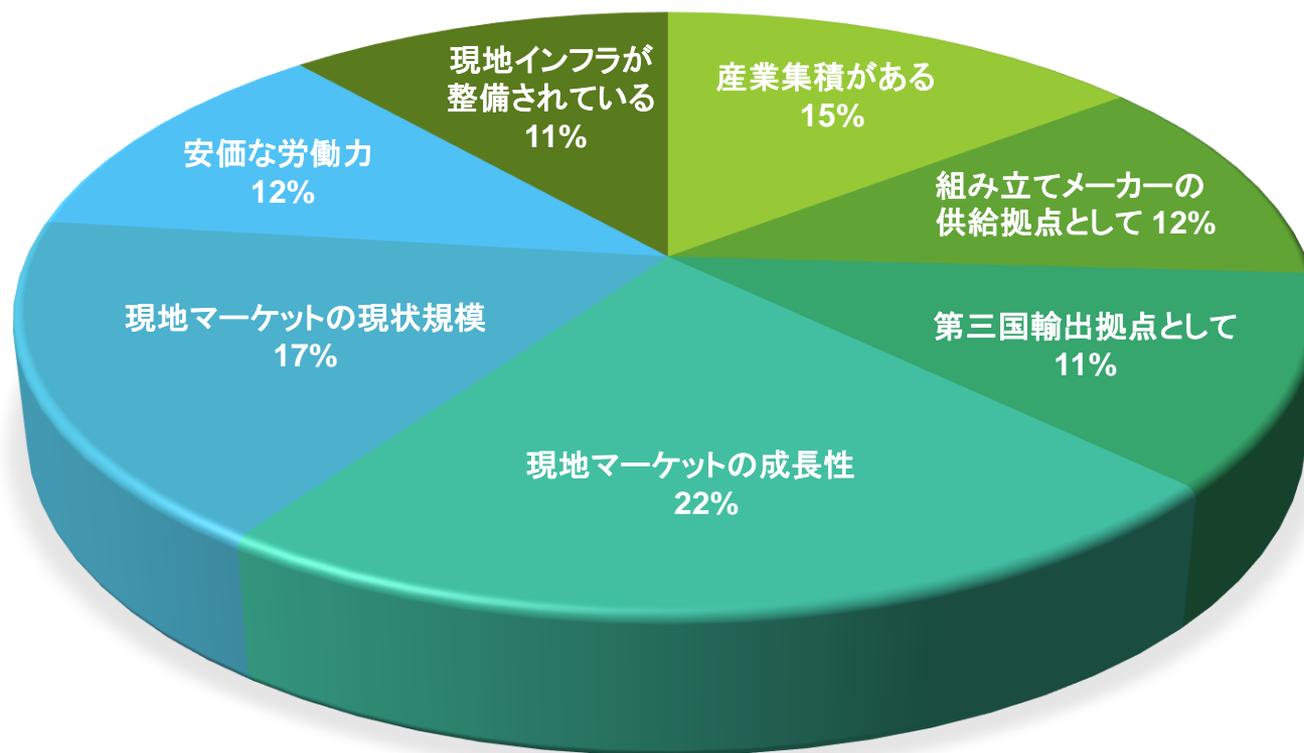
盤谷日本人商工会議所

Japanese Chamber of Commerce, Bangkok



## 2-6 タイ投資の有望理由

＜タイが投資先として有望だと思ふ理由＞



(出所)JBIC2014年度製造業海外投資アンケート「中期的有望事業展開先国・地域(有望理由詳細)」上位回答項目より、JCC作成

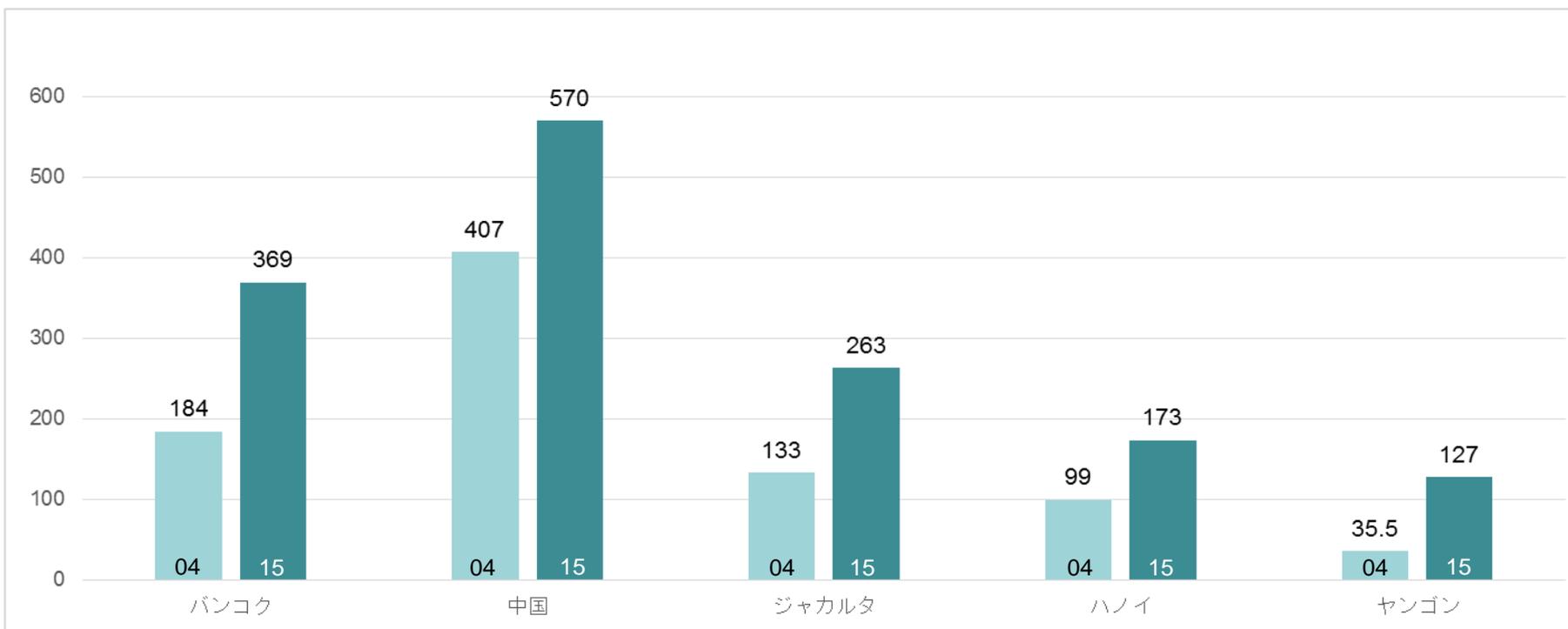


## 2-7 海外有望投資先の賃金水準

人件費は10年前と比較して2倍

(米ドル)

ワーカー月額基本給



(出所)ジェトロ 第14回・25回アジア・オセアニア主要都市・地域の投資関連コスト比較よりJCC作成

※中国は主要都市平均値にて算出、数値に幅がある場合は中央値にて算出



# タイ投資環境とその優位性 (まとめ)

## ASEAN,GMSの中心タイ

- ・ASEANの製造ハブとして高いポテンシャル
- ・GMS域内でのマーケットの拡大も期待される

## タイ国内

- ・タイ国民の所得上昇により国内マーケットの拡大も期待される



# 目次

1. 盤谷日本人商工会議所(JCC)概要
2. タイ投資環境とその優位性
- 3. タイ投資の現状と今後**



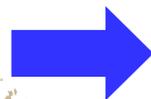
## 3-1 BOI 新たな投資優遇制度

ゾーン型



クラスター型

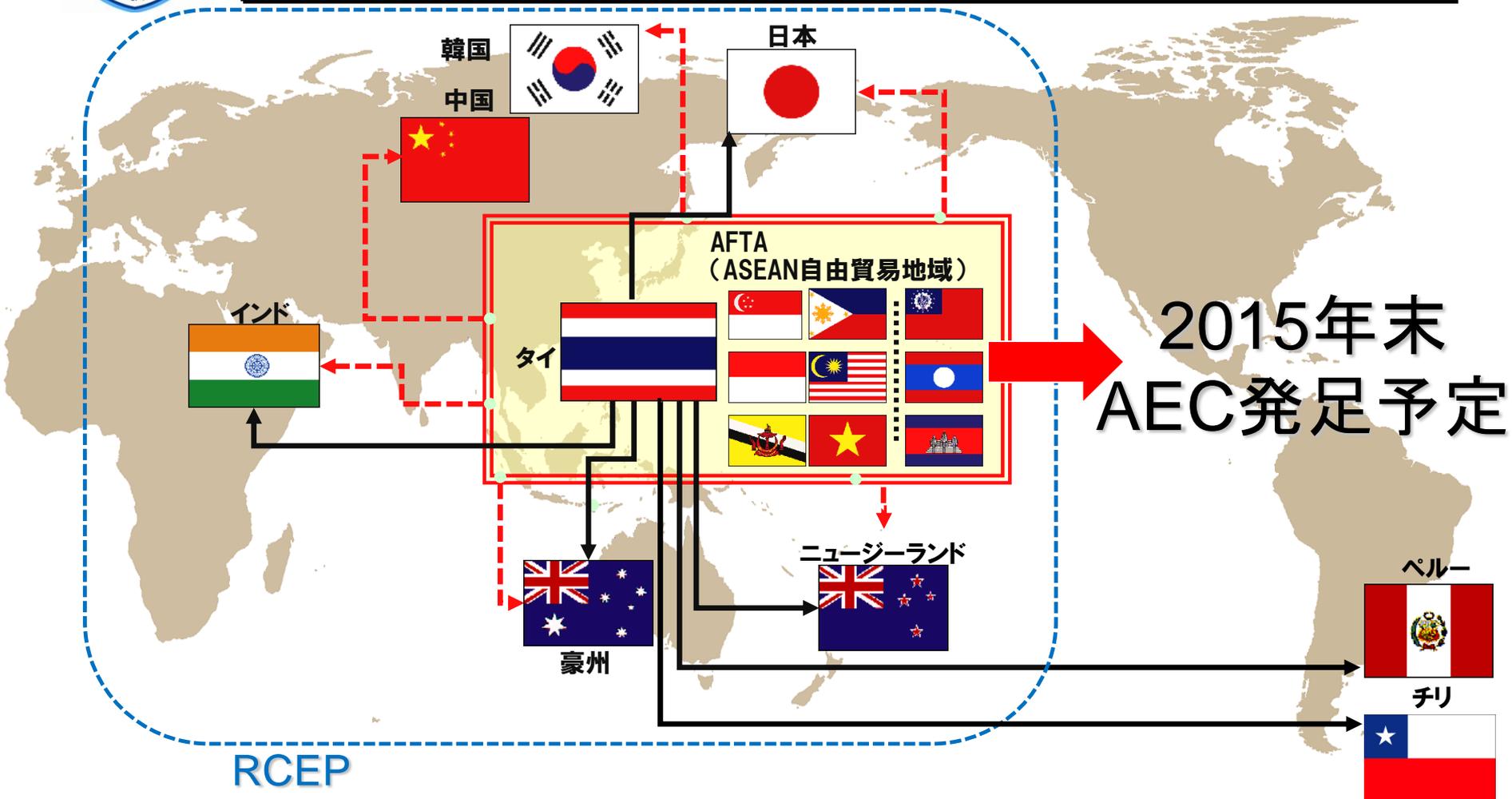
地域ごとに  
恩典が決まる



高い技術を  
要する  
産業を優遇



# 3-2 巨大統一市場 AECの発足

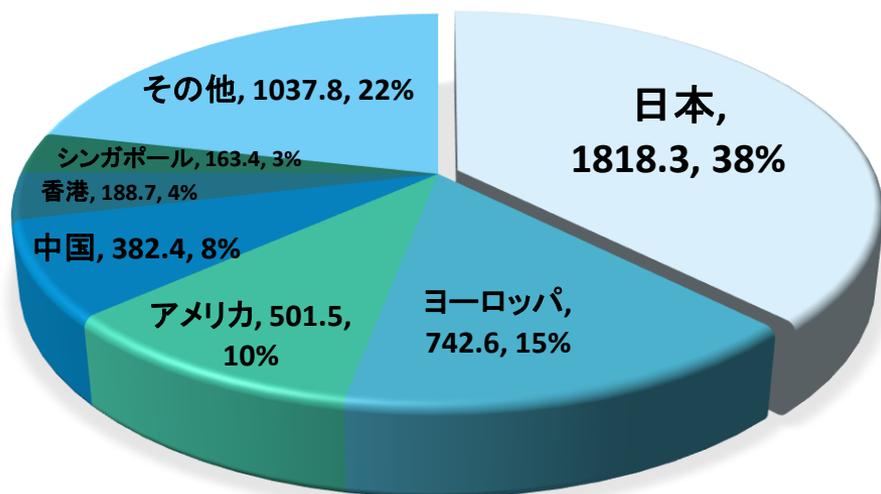




# 3-3 日本企業のタイ投資の現状

## <タイにおける各国の投資金額>

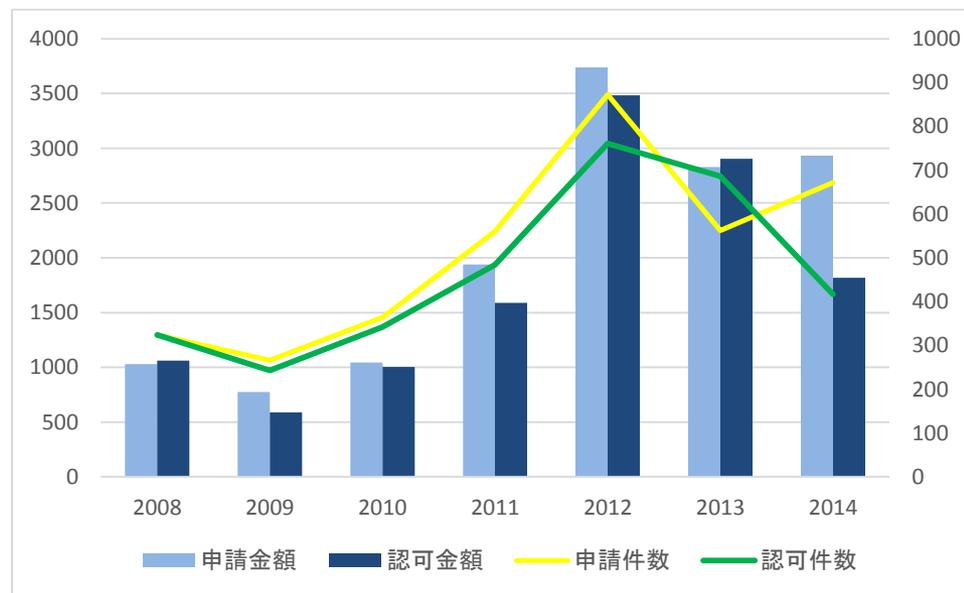
2014年BOI投資認可額(億バーツ)



## <日本のBOI投資金額推移>

(億バーツ)

(件)



(出所)タイ投資委員会(BOI)認可統計よりJCC作成



# まとめ 1

## 日本企業の今後

- ・ASEANの成長力を日本国内に取り込む
- ・ASEANからのグローバル戦略を構築する

➡ Gateとしてのタイ



# まとめ 2

## タイの今後

- ・製造拠点としての機能だけでなく、R&D拠点、高付加価値産業の拠点としてさらなる発展が期待される
- ・そのため、高付加価値産業を支えるための人材育成が課題



# ***Japanese Chamber of Commerce, Bangkok***

盤谷日本人商工会議所

おわりに



# ***Japanese Chamber of Commerce, Bangkok***

**盤谷日本人商工会議所**

**ご清聴ありがとうございました**